

S形シリーズ（自重形）の仕様

形名 ^{※1}	S-770■	S-780■	
熱電対種	タイプEまたはK		
使用温度範囲 ^{※2}	-50~300℃	-50~600℃	
許容差 ^{※3}	0℃	±2.5℃	±2.5℃
	100℃	±2.5℃	±2.5℃
	200℃	±2.5℃	±2.5℃
	300℃	±2.5℃	±2.5℃
	400℃	—	±3.0℃
	500℃	—	±3.8℃
	600℃	—	±9.0℃
許容差の算出方法	使用温度範囲において ① 0℃以上 500℃以下は ±2.5℃または $\pm(0.0075 \times t)$ ℃ の 大きい方の値 ② 500℃超 600℃以下は $\pm(0.015 \times t)$ ℃		
t: 温度(℃)			
成績書試験点	100, 200, 300℃	100, 300, 500℃	
応答速度 ^{※4}	0.1~0.15秒 (63.2%) 0.3~0.4秒 (90%) 約1秒 (99%)		
耐久性 ^{※5}	300℃にて10万回以上	600℃にて6万回以上	
接触柱材質	セラミックス		
接触板材質	インコネル 厚み50μm		
本体材質	ステンレス (SUS303)		
質量	約380g		
一般(メーカー)校正 ^{※6} の 温度範囲	0~300℃	0~600℃	
修理	修理できます		

※1 形名の■には、熱電対種（EまたはK）が入ります。なお、熱電対種以降の形名は省略しております。

※2 使用温度範囲は、センサの測温部やガードなどが接触できる温度範囲であり、それ以外には適用されませんのでご注意ください。

※3 許容差は、静止している平滑な金属表面における0℃以上の使用温度範囲において規定しております。算出されていない許容差は、許容差の算出方法をご参照下さい。

※4 応答速度は、静止している平滑な金属表面に接触させた時に応答する時間を示します。

※5 耐久性は、静止している平滑な金属表面に機械的に接触させた時に、許容差内で温度測定できた回数を示します。

※6 一般(メーカー)校正は有償です。詳細は校正・試験のページをご参照下さい。なお、不明な点はお問い合わせ下さい。

モデルナンバー早見表

S-121E-01-1-TPC1-ASP

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

①	ヘッドサイズ	1	静止表面用 φ15mmフラット
		2	静止表面用 φ15mmカット
		3	静止表面用 φ10mm
		4	微小表面用 □6×5mm
②	ヘッドの材質	7	自重形 φ40mm
		1	静止・微小・低温タイプ 液晶ポリマー
		2	静止・微小・高温タイプ ステンレス (S-1, S-2, S-3) セラミックス (S-4)
		7	自重 低温タイプ
③	パイプ形状	8	自重 高温タイプ
		0	パイプなし (S-7**のみ)
		1	ストレート
		2	45°
④	熱電対の種類	3	90° (パイプR曲げ)
		E	タイプE
		K	タイプK
⑤	パイプの長さ ^{※7}	00	30mm
		01	100mm
		02	200mm
		∴	∴
		10	1000mm
		⑥	グリップの有無
		0	グリップなし
⑦	コードの種類	TPC	グリップあり標準コード
		TC	グリップなし標準コード (S-1, S-2, S-3)
		TS	グリップなし標準コード (S-4)
		GW	自重形標準コード (S-7)
⑧	プラグ形状	1	1m
		1.5	1.5m
		2	2m
		2.5	2.5m
		∴	∴
		ASP	標準プラグ
ANP	ミニプラグ		
W	切りっぱなし		
WT3	Y端子M3用		
WT4	Y端子M4用		
WT5	Y端子M5用		
WC3	丸穴端子M3用		
WC4	丸穴端子M4用		
WC5	丸穴端子M5用		

※7 高温タイプ (S-2*■) およびグリップなし (S-***■-**-0) の場合はパイプの長さ100mm以上でお選び下さい。パイプの長さ100mm未満をご希望のお客様は別途ご相談下さい。



許容差についての詳細は技術資料をご参照下さい。 ※応答速度・耐久性についての詳細は31・32ページをご参照下さい。

温度センサ

計器本体

アクセサリ

用途例

技術資料

校正・試験

価格表